

泉大津市における公共施設の役割と将来像

趣旨

- 1) 泉大津市の公共施設適正配置について、幅広くご意見を伺いたい。
- 2) 本計画を進める上で、委員の視点から留意点やアイデアをいただきたい。

議題

泉大津市における公共施設の役割と将来像

- ・ 計画をより実効性のあるものとするための手法やアイデア
- ・ 優先的に取り組むべきこと
- ・ 他自治体の優良事例について（利用してよかった施設、メディアで見て気になった施設など）

など



泉大津市の公共施設に関する取組

計画

●第3期に予定されている主な取組は以下の通りです

	統合	統合	複合化	地域移管
概要	生涯学習施設 施設の老朽化や利用者ニーズに応えるため、公民館と勤労青少年ホームを統合し、新たな生涯学習施設の整備を推進します。	認定こども園の整備 施設の老朽化や、園児数の減少、多様な保育ニーズに応える保育サービスの充実のため、市内の保育所と幼稚園を統合し、認定こども園の開園を推進します。	庁舎 職員会館と土木課分室・倉庫について、機能を集約に向け、複合化を検討します。	長寿園、自治会館等 地域利用の公共施設については、地元住民等が施設を自立的に管理運営し、市民ニーズを直接的に反映できる施設とすべく、施設の地域移管を推進しています。
施設	南公民館、北公民館、勤労青少年ホーム	旭幼稚園、穴師幼稚園、浜保育所、要保育所	職員会館、土木課分室・倉庫	旭長寿園、穴師長寿園、春日町第二自治会館 他多数

統合

機能が類似する複数の施設を1つの施設に集約し、不要となる施設を廃止する



複合化

機能が異なる複数の施設を1つの施設に集約する

